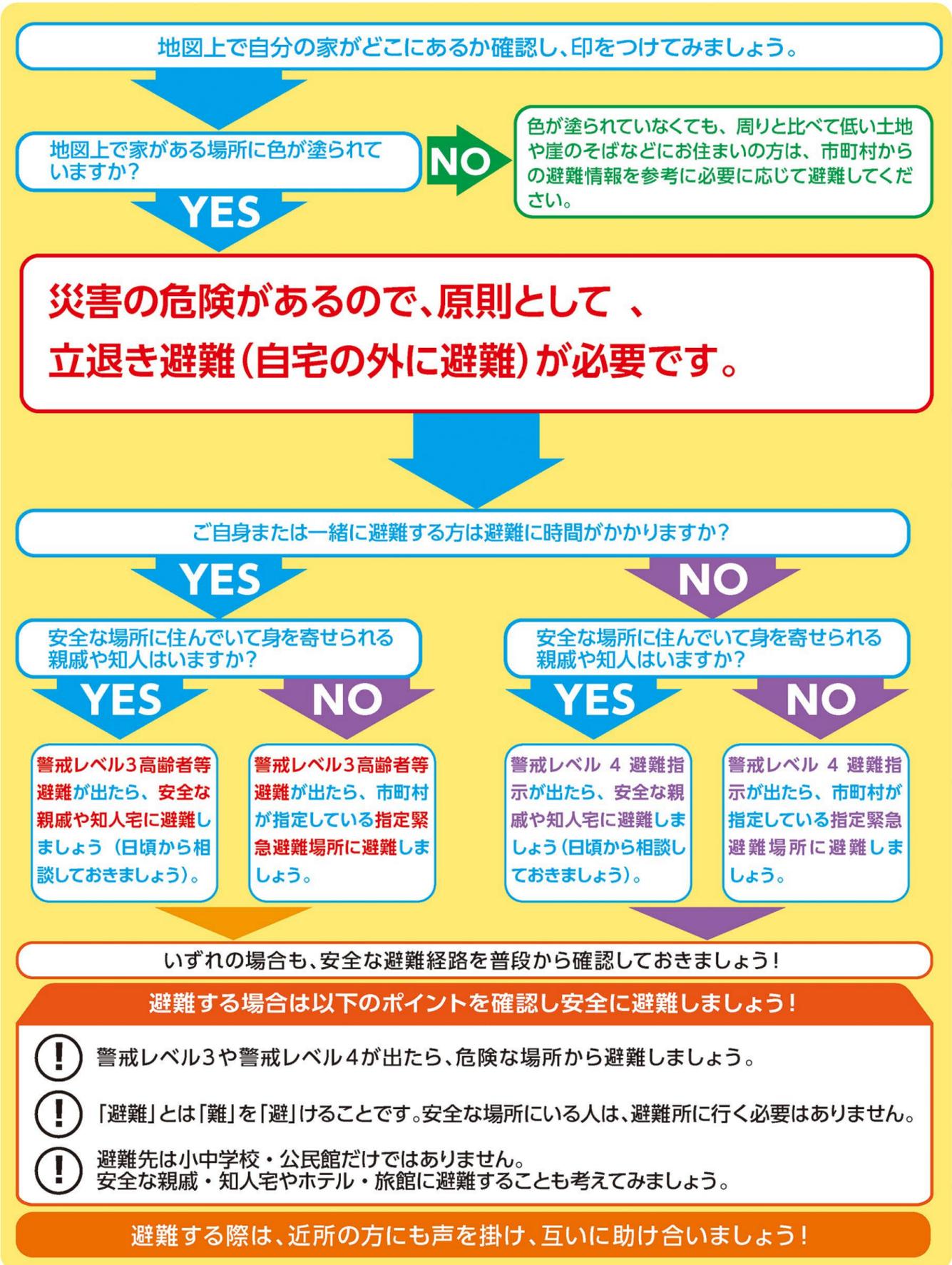


避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？必ず取り組みましょう！



マイ・タイムライン

マイ・タイムラインとは、災害の発生時点「0時間(ゼロ・アワー)」から時間をさかのぼり、一人ひとりがとるべき防災行動のタイミングを整理する**行動計画表**です。地域の水害リスクや防災気象情報の入手方法を把握し、それぞれの家族構成や生活環境にあったマイ・タイムラインを作成しましょう(このページでは、台風による河川の氾濫を想定しています)。

わが家のマイ・タイムライン 吉見町 地区 作成年月日 年 月 日

<p>備えまでのおおよその時間</p> <p>行政から発信される情報 黒:気象・水象情報 青:河川管理者 緑:市区町村</p> <p>5~3日前</p> <p>○台風予報 台風に関する気象情報(警戒レベル1相当)</p> <p>2日前</p> <p>大雨注意報・洪水注意報(警戒レベル2相当)</p> <p>○台風に関する今後の見通し</p> <p>1日前</p> <p>◇大雨警報・洪水警報(上流域での大雨特別警報)</p> <p>半日前</p> <p>水防団待機水位到達 氾濫注意水位到達</p> <p>洪水予報発表(氾濫注意情報)</p> <p>○要支援者施設に洪水予報(氾濫注意情報)を伝達</p> <p>○避難所の開設</p> <p>◇暴風警報</p> <p>5時間前</p> <p>避難判断水位到達(警戒レベル3相当)</p> <p>洪水予報発表(氾濫警戒情報)</p> <p>高齢者等避難を発令</p> <p>3時間前</p> <p>氾濫危険水位到達(警戒レベル4相当)</p> <p>洪水予報発表(氾濫危険情報)</p> <p>緊急速報メール 河川氾濫のおそれがある情報</p> <p>避難指示を発令</p> <p>0時間(ゼロ・アワー)</p> <p>氾濫が発生(警戒レベル5相当)</p> <p>氾濫危険情報発表</p> <p>緊急速報メール 氾濫が発生した情報</p>	<p>「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまで</p> <p>台風が発生</p> <p>台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる</p> <p>雨が集まって、川の水がだんだん増える</p> <p>激しい雨で、川の水がどんどん増えて、河川敷にも水が流れる</p> <p>川の水があふれそうになり、いつ氾濫してもおかしくない状態</p> <p>川の水が氾濫</p>	<p>わが家の備え 右の例を参考に書いてみましょう</p> <p>《例》〇〇家の備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ○テレビの天気予報を注意 ○家の周りに風で飛ばされるようなものはないか確認 ○避難する時に持っていくものを確認する ○一週間分の薬を病院に受け取りに行く ○買い物は雨や風が強くなる前に済ませる ○テレビ、インターネット、携帯メール等で雨や川の様子に注意 ○家族と連絡を取りあう ○住んでいるところと上流の雨量を確認 ○携帯電話、モバイルバッテリー等の充電 ○ハザードマップで避難場所、避難手段を再確認 ○川の水位を調べ始める ○道路の通行止め情報がないか、インターネット等で確認する ○避難しやすい服装に着替える ○携帯メール等で避難準備情報の受信 ○洪水浸水想定区域内等に自宅がある場合は、避難を始める ○携帯メール等で避難指示を受信 ○安全なところへ速やかに避難(戸締りとブレーカーを確認) ○避難所への移動が難しい場合には自宅内で安全を確保 ○命の危険です。直ちに安全確保しましょう。
---	---	--

※警戒レベルや防災気象情報は、必ずしもこの通りの順番で発表されるとは限らず、あくまでも目安です。
 ※避難勧告等のタイミングは市区町村によって異なります。市町村のタイムラインを確認してください。
 ※警戒レベル5の時は既に災害が発生している状況です。この時までには避難が完了していない場合は、迷わず命を守る最善の行動をとりましょう。

マイ・タイムライン使用時の心得

災害は自然現象であり、マイ・タイムラインがあれば常に安全ということではありません。また、想定したおりに進行するとは限りません。マイ・タイムラインでは、とるべき行動の「何時に」は明確になりますが、注意すべき点もあります。

- あくまでも行動の目安として認識する
台風の進み方や雨の降り方、水位の上がり方はその都度異なります。
- 警報や避難情報等こまめに収集・確認
気象警報、洪水予報等は状況に応じて臨機応変に発表・発令されます。
- 情報をもとに、臨機応変に防災行動を
氾濫の進行は早まることもありませんが、水防活動により遅らせることもできます。

雨風が強まる前に必要な行動を終わらせる
水位等の状況を把握しつつ時間に応じて避難行動を開始する
身の安全を確保